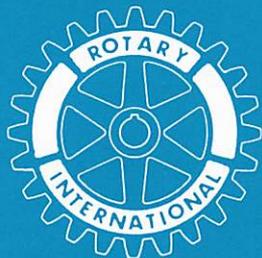


# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 名古屋東急ホテル  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 池森 由幸  
 幹事 足立 一郎  
 広報・会報委員長 樫尾 富二

No. 3

### こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

### Reach Within to Embrace Humanity

2011~2012年度 RI会長 カルヤン・バネルシー

今日の例会

第1371回 平成23年7月26日(火)  
友愛の日

先週の例会

第1370回 平成23年7月19日(火)雨  
クラブフォーラム  
(ニコボックス・広報会報・会員資格)

#### ◆奉仕の理想

#### ◆ビジター紹介

名古屋東RC 第2760地区ガバナーエレクト 千田 毅君

名古屋東RC 第2760地区次期地区幹事 柳澤幸輝君

◆ゲスト紹介 VTTメンバー 清水宏子様

#### ◆出席報告

会員 42(37)名 出席 28名

出席率 75.68%

前々回 7/5(修正出席率) 100%

#### 足立幹事報告

1) 次回例会終了後、クラブアセンブリーを開催致しますので理事役員・各委員長はお残り下さい。

#### 池森会長挨拶

先週は、年度初め早々にホームクラブ例会を欠席して、地区ロータリー財団セミナーに大谷担当理事、谷口エレクトと出席して参りました。

今日、卓話をお願いしております名古屋第2日赤病院の清水宏子さんが参加されたVTT等の事業、また後でお話しさせていただきます地区補助金に関する研修会でした。

さて、7月17日(日曜日)に地区ロータリー財団補助金制度を活用した「東山動植物園ペイントプロジェクト」を、本クラブが企画・開催しました。

本クラブから地区財団委員に出向されている渡邊会員の肝いりで企画されたプロジェクトで、昨年の「アニマルトーク活動」に引き続き、当地区内の代表的公共施設である東山動植物園の運営を支援する本クラブの事業です。

これは、ゴリラ舎前のベンチ16台の塗装補修と、ポート池から子供動物園に渡る歩道橋スロープ面にニホンザルの足跡をペイントする企画です。

当日は、曇り模様でしたので、それが幸いして塗装日になりました。

桜花学園の生徒さん15人、顧問の河合先生、高蔵中学校の生徒さん6人と保護者として同伴された生徒さんのおじい様、おばあ様、また、この企画を全面的に支援して下さい、三好前会長の会社の佐藤さんをはじめとする従業員の方々、本クラブからも、渡邊委員、三好前会長、宮尾SAA、林会員ご夫妻にお嬢様、加藤会員、足立会員ご夫妻が参加され、総数38人が集まる大プロジェクトになりました。

前準備も大変だったと思いますが、当日も渡邊委員が大活躍され、参加中学生の保護者として同伴されたおじいさん、おばあさんも塗装活動に加わられましたので、体調管理に気を配られて、水分補給にペットボトルを持って廻られたり、昼食後には中学生に後片付けからゴミの選別まで、それはきめ細やかに指導されていました。

今回は、三好前会長の全面的なご厚意・ご協力をいただくことが出来ましたので成功したと言っても過言ではありません。お休みの日にも関わらず、社員の方にも多大なご協力をいただきました。特に塗装職人の佐藤さんが、素人の我々や学生さんに丁寧に塗装についての指導を下さり、また、日頃は事務職を務めていらっしゃる女性職員の方も、準備、後片付け等、献身的にご協力を下さいました。

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。三好前会長も、塗装業を営まれているだけあって、さすがにその刷毛を持つ手さばきは堂に入ったもので、皆さんが塗装された後の補修に飛び回っていらっしゃいました。

林会員ご夫妻、お嬢様、足立会員ご夫妻も参加され、仲良く(!)共同作業をされ、宮尾SAAも筆を刷毛に変えて作品作りに没頭され、加藤会員も桜花学園の生徒さんに指導されながら和気藹々に夏の一日を過ごすことが出来ました。

ニホンザルの足跡ペイントも動植物園の獣医さんの指導の下、正確に足跡を再現するために、教科書を見ながら、また、実際にニホンザルの姿勢を再現しながら、メジャーで一つ一つ測って塗装しました。

参加された学生さんも、保護者の方も大変楽しんで、前向きに作業をされていたことを特に報告させていただきます。

多くの皆様のご支援・ご協力のお陰で、成功裏にプロジェクトを進めることが出来ました。

当日、ご参加下さいました皆さま本当にご苦労さまでした。関係各位に深く感謝申し上げます。

## ◆千田 毅ガバナーエレクト挨拶



名古屋東RCの千田でございます。同行者は一緒に年度をさせていただきます、柳沢です。

貴クラブは兄弟ですので、家に帰って来た様な気分ですが、物を頼みにくるのは気骨が折れる事として、それなりに緊張致しております。

ガバナーエレクトを仰せつかりましたが一番やらないうけない事は無事に年度を終わらせる事です。その為にはまず地区協議会を成功させなくては、何ともなりません。

大口ガバナー補佐、池森会長、足立幹事はじめ皆様方のご尽力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

## ◆VTT メンバー清水宏子様より報告

VTT でヒューストン医療研修



今年4/16～5/15の1ヶ月間、アメリカテキサス州のヒューストンにあるメディカルセンターで研修をしてきました。ヒューストンは全米4位の大都市で、メディカルセンターは45の主要な医療機関が立ち並び、世界最大級の医療研究機関の集積地です。

VTT チームは、予防医学専門の大野チームリーダー、消化器外科医の原さん、助産師の西尾さん、そして看護師の清水の4名からなります。

私が受けた研修について報告します。まず、テキサス小児病院を見学しました。病室はすべて個室で、子ども達が病院らしさを感じずに過ごせるように、楽しいデザインでさまざまな工夫がされていました。

セントルークス病院では整形外科手術を見学し、メソヂスト病院では整形外科手術と、整形外科病棟を見学しました。いろいろな国から来た医師や看護師でスタッフが構成されていました。

研修の中盤で地区大会に出席する機会があり、プレゼンテーションでVTTの紹介を行いました。ガバナーを始め、聴衆の皆さんから大きな拍手と声援を頂くことができました。

後半の2週間はMD アンダーソンがんセンターで研修しました。この設備や患者・スタッフ教育も素晴らしいものでした。痺痛コントロールセンター、整形外科、肉腫、胸腺腫瘍、骨髄・幹細胞移植のそれぞれ外来と病棟を見学しました。看護師の上位資格であるナースプラクティショナーの仕事ぶりを知り、また退院支援看護師やケースワーカー、医師らによる地域医療連携の様子も知ることができました。

今回は、日本初のVTT派遣となりました。様々な困難を乗り越えて研修の実現へと尽力して下さったロータリークラブの皆さんに心から感謝いたします。

## クラブフォーラム

### ◆ 佐久間ニコボックス委員長



目標280万円と致しますが、最近特に会員数が減少し、目標金額の達成が難しくなっています。

本来のニコボックスは、家族並びに事業所の嬉しい事、楽しい事を報告して協力し合う事が姿だと思っておりますので、多くのメッセージを期待し、皆様のご協力をお願い致します。

### ◆ 樫尾広報会報委員長



委員長樫尾富二、副委員長吉田玄、笹野義春、山本眞輔、竹内克豊の各氏で担当します。

まず大きな役割に例会の卓話候補選定、依頼があります。各界の有識者、幅広いジャンルで活躍中の方を委員に推薦していただき、例会にお呼びします。

今年度は13回の講演予定ですが、現在16人の推薦があり、調整しています。

また会員にも卓話のお願いをし、伊藤健文、加藤重雄氏から快諾を得ています。新入会員があれば、自己紹介を兼ねて卓話をお願いしたいと思います。

例会の写真撮影は会長経験者にはお願いしにくく、吉田、竹内、樫尾の3人で2ヶ月、担当します。

ウィークリーは現在事務局がコンピューター上で編集し、専用用紙にプリントアウトしてお届けしています。今後ホームページの充実とウィークリーの掲載も検討したいと思っています。

地区からロータリーの友、ガバナー月信が届きますが、会員への配布と共に内容紹介も時に行いロータリーの情報発信にも務めたいと考えています。

### ◆ 伊藤会員資格委員長



会員増強はこのご時世大変なことですので、副委員長・委員以外の会員全員が委員と思ひ、あちらこちらから新しい会員を推薦いただきますようお願い申し上げます。

事業計画と致しまして未充填職業分類の人材を発掘してクラブの活性化を図る。ロータリー情報委員会等と協力し、新会員へのサポートを行う。クラブ在籍年の浅い会員より意見を求め、クラブ活性化と退会防止を図る。新会員が入られた場合にはカウンセラーをつけフォローする。退会希望者の情報を早期に入手し、退会防止に役立たせる。

行事予定は地区会員増強委員長会議に出席、新会員推薦の都度、委員会を開催する等、皆様のご協力をお願い致します。

◆ニコボックスは次回掲載させていただきます。